楽しんで楽しませて健康に★

14サークルが活躍中！

習志野芸能クラブ

施設で利用者にマジックを教えるマジシャン不思議屋ひかるさん

お問い合わせは下記へ

連絡先　会長　小川誠一　袖ケ浦6－9－5
TEL & FAX　047-454-3000
事務局長　原田益次　本大久保3-11-16
TEL　080-6555-2124

習志野市の新習志野公民館で活動していた文芸サークル「面白い話し方の会」は10年以上前から、市内各公民館で行われている「寿学級」をはじめとして、各町内会の集まりに呼んでいただき、落語、漫談、読み聞かせ、マジックなどを披露してきました。3、4年前から、市内の高齢者施設からの依頼が増えて、他のサークルを紹介する事も多くなり、また、依頼の要望に応えるために演じるサークルも増えました。

昨年、社会福祉協議会に相談したところ、一つの団体として届ければ、ボランティア保険にも入れるし、条件がそろっていれば補助金の対象にもなれるとのアドバイスをいただきクラブ立ち上げを決意しました。

昨年4月、「習志野芸能クラブ」（会長小川誠一）設立
同月、習志野市社会福祉協議会、ボランティア団体登録
同月、習志野市習志野市市民活動協働インフォメーションルーム団体登録

会の目的（会則第2条より）

この会は習志野市内の各公民館、各町内会及び各民間高齢者施設などへの慰問を通じて、芸能技術の向上を図ることを目的とする。

この会は顧客が喜ぶ演目の提供を心がけ、決して自己本位に偏らないこととし、会員は和やかな雰囲気を保つこととする。

この会は地域の高齢者を元気にするための事業として「お笑い健康講座」を年数回開催する。

昨年5月　平成30年度の市民参加型補助金制度に申し込み、同7月採択された。
今年5月　平成31年度の市民参加型補助金制度に申し込み、同7月採択された。

会が実施する2つの事業（市の補助金は活動ではなく、事業に採択されるものということで）

①　市内各公民館や各町内会、老人会、食事会、そして民間高齢者施設に出張出演し、高齢者を元気づける。自分たちの演目を単に披露するだけではなく、笑いや踊りの手ほどきをしたりものまねやマジックの体験、一緒に歌合戦をしたりして、会場全体が一つになって盛り上げるような展開を心がけている。

②　大久保公民館で年4回、「お笑い健康講座」を開催する。医学、食生活、リハビリ、体操、などの講師を呼んで、講座を聞いてもらい、余興として、マジックや腹話術、落語などを聞いてもらう。

高齢者が外に出かける機会を作り、講座内容に体験参加型を取り入れることによって、参加者同士や出演者との交流をサポートし、明るく元気な高齢者を増やす。それが市の医療費負担の軽減に役立てばいいと考える

施設で童謡を歌うタンポポ姉妹

日本舞踊を踊る竹葉会のみなさん

●参加14サークル

面白い話し方の会／習志野ハーモニカ同好会／秋津バカ面愛好会／ウクレレ有志の会／習志野歌謡シニアーズ／腹話術グループ／マジック／大正琴・琴江会／日本舞踊・竹葉会／オカリナ／玉すだれ／童謡タンポポ姉妹／紙芝居の会ちごゆり／詩吟

今後の予定

11月21日　13：30～16：40
習志野市中央公民館（旧大久保公民館）

第2回「お笑い健康講座」

定員80名（先着順）参加費200円
第1部　講演『老いて輝く』発声、滑舌でのどを鍛えて健康寿命を延ばそう
講師　奥田登志子氏
健康寿命を延ばす塾主宰
認定心理カウンセラー
日本成人病予防協会・一級管理士

第2部　大いに笑って歌いましょう
大正琴演奏　腹話術「ねばねば健康体操」他
落語「八五郎出世」山田家きさっぺ

令和2年1月13日　13：30～16：00
習志野市市民ホール（旧大久保公民館）

第3回「お笑い健康寄席」

定員320名　参加費500円
第1部　講演『笑って健康、健康漫談』
講師　若林一声氏
NPO法人　シニア大楽・大統領
日本笑い学会講師

第2部　三遊亭圓王一門　三遊会出演
マジック　ナポリタンズ
落語3席
落語「阿武松」三遊亭圓王師匠
社団法人落語協会・真打